

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【公開番号】特開2018-191823(P2018-191823A)

【公開日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2018-047

【出願番号】特願2017-96905(P2017-96905)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技領域に遊技球を流下させて遊技を行う遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従来の遊技機では、入賞領域に入賞した遊技球は排出されるだけであり、入賞領域に入賞した遊技球を用いて演出を行い遊技の興趣を高めるといった工夫はなされていない。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

以上の課題を解決するため、請求項 1 に記載の発明は、

遊技領域に遊技球を流下させて遊技を行う遊技機において、

前記遊技領域に、流入した遊技球により所定遊技を実施可能な遊技装置と、

複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを表示可能な表示装置と、を備え、

前記遊技装置は、

当該遊技装置へ流入した遊技球が流入可能な第 1 流入口と第 2 流入口とを有し、

遊技球を前記第 1 流入口へ誘導可能な第 1 経路と、遊技球を前記第 2 流入口へ誘導可能な第 2 経路とに経路を振り分ける第 1 振分手段と、

前記第 2 経路に設けられ、遊技球を前記第 1 流入口へ誘導可能な第 3 経路に振り分け可能な第 2 振分手段と、を備え、

前記第 1 流入口への遊技球の流入に基づき前記表示装置で前記変動表示ゲームが実行されることを特徴とする。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、遊技の興趣を高めることができる。

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域に遊技球を流下させて遊技を行う遊技機において、

前記遊技領域に、流入した遊技球により所定遊技を実施可能な遊技装置と、

複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを表示可能な表示装置と、を備え、

前記遊技装置は、

当該遊技装置へ流入した遊技球が流入可能な第 1 流入口と第 2 流入口とを有し、

遊技球を前記第 1 流入口へ誘導可能な第 1 経路と、遊技球を前記第 2 流入口へ誘導可能な第 2 経路とに経路を振り分ける第 1 振分手段と、

前記第 2 経路に設けられ、遊技球を前記第 1 流入口へ誘導可能な第 3 経路に振り分け可能な第 2 振分手段と、を備え、

前記第 1 流入口への遊技球の流入に基づき前記表示装置で前記変動表示ゲームが実行されることを特徴とする遊技機。